

広報

今 帰 仁

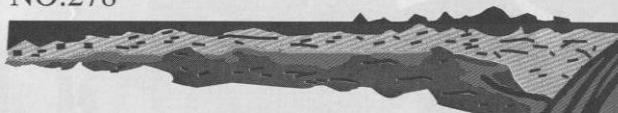
# なきじん

毎月1日発行

1999

1月

NO.278



●今帰仁村の人口

男4,831人(-2) 女4,811人(+6) 計9,642人(+4)  
世帯数3,304戸(+6) 平成10年11月30日現在

今帰仁御神

## 謹賀新年



### 今帰仁村民憲章

- 一、 みんなで守ろう  
恵まれた自然と  
文化遺産を
- 一、 みんなでつくろう  
うるおいと  
やすらぎのある村を
- 一、 みんなで育てよう  
のびゆく力と  
豊かな心
- 一、 みんなでめざそう  
健康で希望に  
満ちた村を
- 一、 みんなで築こう  
平和で明るい  
活力のある村を

### 今年は卯年

ハッピー・アゲッツ・シヤリン



活力と安らぎのある健康村を目指してのスローガンのもと、第八回村健康まつりが十二月十二、十三の両日、村コミュニティセンターを主会場に、にぎやかに開催された。

同センターでは、社協事業の紹介や老人ホームの作品などの展示のほか、食生活相談、長寿と健康対策についての講演会、骨密度測定など多彩なコーナーが設けられた。まつりは、回を重ねるごとに各展示コーナー、舞台ともに内容も充実してきた。

また、十三日に行われたウォーキング大会は天気に恵ま



◀快晴 かるやかにウォーキング



▲ビデオで健康の大事さを再確認する参加者

れ、幼児からお年寄りまで大勢の家族連れが参加。さわやかな汗を流した。昼食時には給食センター職員の手作りヘルシー料理が配られ、参加者を喜ばせた。

## 第8回 村健康まつり

各体験コーナーで  
健康チェック

自分たちの地域をきれいにし、地球にやさしい天底っ子を目指して、天底小学校(仲本光夫校長)の職員・全校児童二百七十七人が十月二十日午後、クンジャー浜で一斉にクリーン作戦を実施した。

当日は、小雨まじりの強い風の中、全児童が心を一つにしてそれぞれのビニール袋に

### みんなの海辺をきれいに 天底山がクンジャー浜クリーン作戦

空き缶やゴミを集めた。作業は一時ほど行われ、大量のゴミが回収された。

クリーン作戦に参加した企画委員の上原愛美さん(六年)は「みんなで協力して清掃をしたので、トラックいっぱいゴミを集めることができた。私たちはこれからも地球にやさしい天底っ子とし



▲ゴミを分別し回収する子どもたち

クンジャー浜以外にも汚れている場所を見つけたらきれいにしていきたい」と感想を述べた。



▶イルミネーション点灯式

### 六千個のイルミネーションに 子どもたち大喜び

冬の夜を飾るイルミネーションの点灯式(村青年会主催)が十二月二日、村コミュニティセンター横広場で行われ、家族連れなど約三十人が参加した。

これはクリスマスを目前にひかえ、子どもたちに夢を与えようと企画されたもの。

点灯式で嶺井潤会長は「今

年もみんなに楽しいクリスマスを過ごしてほしいという願いを込め、青年会員の協力のもと六千個の光をともしたい」とあいさつ。

その後、全員のカウントダウンで点灯。その瞬間クラッカーが鳴らされ、歓声が響いた。

あけまして  
おめでとう  
ございます

今年もよろしくお願ひします

年頭のあいさつ

新年あけましておめでとうございます。輝かしい希望に満ちた新春を村民の皆様とともに迎えることができますことを心からお慶び申し上げます。

昨年中は、村行政に対してひとかたならぬご理解とご協力をいただきまして衷心より御礼申し上げます。

さて、本村では、古宇利架橋建設、運天港並びに今帰仁城跡の整備計画を二十一世紀に向けての三大プロジェクトとしてこれまで推進してまいりました。

古宇利架橋建設につきましては、平成十四年の完成に向けて着々と工事が進められ、運天港も県管理の重要港湾として順次整備されております。さらに今帰仁城跡は、「琉球王国の城・遺産群」として世界遺産への登録を目指し、期待が高まっているところです。

ソフト面においては、日本陸上競技連盟から認定されたフルマラソンの公認今帰仁コースではじめて県高校駅伝大会が開かれ、地域活性化に大

きく貢献いたしました。

今年も、村民の健康づくりと福祉サービスを目的とした保健センターが三月に完成予定であり、さらに社会福祉の充実を図ってまいります。

また、新規事業として集落地域整備事業を導入し、集落の環境整備を推進してまいります。そして、村民のスポーツの拠点である村運動公園は、昨年に引き続きふれあい広場と村民の浜が一体的に整備され、懸案となっていました事業が着々と実現に向けて動きだしています。

本村の基幹産業であります農業は、土地利用型農業からより収益性の高い品目へと転換が図られ、これらの整備拡充についても諸施策を展開しているところでございます。その他各種のソフト、ハード面の諸事業も順調にその成果を納めつつあります。

村といたしましては、今後引き続き全村民の英知を結集し、産業の振興、生活環境の整備、福祉の充実、教育・文化・スポーツの振興を図り、



助役 大城 勝



収入役 仲里 吉徳



教育長 大城 藤夫

安定した村づくりを目指して邁進する所存であります。

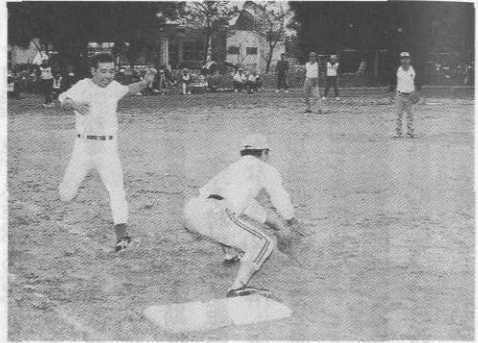
どうか、本年も相変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご健康とご繁栄を心から祈念いたします。新年のごあいさつといたします。

優勝した農業委員会チーム



村内の各種団体相互の親善交流と健康増進を目的とした第二十一回村各種団体親善ソフトボール大会が十二月二日、村運動公園サブグラウンドで行われ、参加九チームがさ

### パワー全開 農業委員会、優勝を飾る 第21回村各種団体親善ソフトボール大会



▲全力疾走、セーフにしてあげたい!

わやかな汗を流した。

決勝はともに一点差ゲームで初戦を勝ち抜いた前年度優勝のJAやんばる対農業委員会の顔合わせ。二回を終わって五対九と四点リードの農業委員会は、三回五点、四回四点の畳み掛ける攻撃で本領を発揮、JAやんばるの連覇を阻止した。

また、大会終了後はコミュニケーションセンターで懇親会が開かれ、和気あいあいの中、各チームそれぞれが次大会での優勝を誓った。

- 殊勲賞—石川清隆(農)
- 打撃賞—新里幸信(農)



▲必死にボールから逃げる選手たち

第十四回沖縄県親子野球大会が十二月三、八の両日、北谷町運動公園野球場で開かれ、県内から二十六の親子チームが出場、熱戦を繰り広げた。村代表の北山キング(石川清陸監督)は、一回戦コールド勝ち。二回戦は延長にもつれ込む大接戦の末、劇的な逆転勝利をつかんだ。

### 第十四回沖縄県親子野球大会 「北山キング」初出場で大健闘

汗握る白熱した試合を展開したが、北山キングは最終回のサヨナラ負けを喫した。その瞬間、駆けつけた応援団から大きなため息が漏れた。

それでも、初出場での成績は立派。父子が一緒に汗を流しながらプレーする姿は感動的であった。



▶負けて悔いなし 晴れ々と記念撮影

### 各ブロックで熱戦を展開 第五回少年少女スーパードッジ大会

回を重ねるごとにますます盛り上がりを見せる少年少女スーパードッジボール大会。今年も各字から三十一チームが参加し、十一月二十九日、村運動公園で開催された。

大会は、小学生を低(一、二年生)、中(三、四年生)、高(五、六年生)の三ブロックに分け、各二面のコート(内野四人、外野三人の七人制)で争われた。児童生徒の真剣なプレーに詰め掛けた父母たちも大きな声援を送っていた。

優勝は低学年天底、中学年湧川、高学年今泊の頭上にそれぞれ輝いた。

### 緑の大切さを知らう 今帰仁で緑の少年団・結団式



▲結団式で「緑の少年団」を全校生徒に紹介

的な活動をするこ  
とを目的としてお  
り、五年生九人、六  
年生十八人で構成  
されている。

結団式で謝花校長は「このすばらしい仲原馬場の松並木の中で、緑に学び自然の尊さを知る子どもに育つてほしい」とあいさつ。

今帰仁小学校(謝花良俊校長)ではこのほど、「緑に親しみ、緑の大切さを知らう」の他六つのスローガンを掲げ「緑の少年団」が結成され、その結団式が十月十五日、同校体育館に全校生徒、関係者多数が出席して開かれた。

「私たちは緑の少年団に入り、緑の中で様々な野外活動や学習活動を通して緑の大切さを学び、回りの自然や環境を大切にすることに努めます」と誓いのことを述べた。

式終了後、大城勝村助役、外間現誠県緑化推進委員会理事、緑の少年団全員によりヒカンザクラやアリアケカズラなどの記念植樹が行われた。

### 半世紀の節目を祝う 今帰仁中が創立記念式典



▶記念讃歌を斉唱するPTAのみなさん

創立五十周年を迎えた今帰仁中学校(前川巨校長、生徒二百九十六人)の記念式典が十二月六日、同校体育館で行われ、村内外から大勢の関係者が参加した。

今帰仁中は、一九四八(昭和二十三)年に大井中等学校として創立。昭和二十七年四月一日に現在の中学校名に改称。これまでに約八千人の卒業生を送り出している。

式典で前川校長は「本村の豊かな自然と歴史の中で築き上げられた先人たちの伝統と校風を守り、二十一世紀に向けて大きく羽ばたく今帰仁中にしていきたい」と式辞を述べた。

祝賀会では在校生や卒業生PTA会員らが琉舞、日舞、空手などを披露し、半世紀の節目を祝った。

また、同体育館で開かれた五十年の歩み記念展には各期卒業生の記念アルバムやスポーツ、文化面で活躍した写真などが展示され、参加者らは懐かしそうに見入っていた。



▲優勝旗を手に嬉しそうな北山キング

第七十二回沖縄県学童軟式野球北部支部ブロック大会が十一月三十日、十二月六日の両日、本部小、中学校グラウンドで開催された。

大会には十チーム(今帰仁三、本部七)が出場、白熱した試合が展開された。決勝には北山キングと渡久地が勝ち上がり、北山キングは初回と五回に各一点ずつを挙げ、守っては上間達貴投手が相手打線に付け入るすきを与えず完封。北山キングは結成一年目でみごとに栄冠を勝ち取った。

また、殊勲賞は上間達貴君に、打撃賞は石川清勝君と山城一馬君が獲得した。

### 菊の展示会にぎわう 仲宗根向上会



向上会会員の力作がスラリ

会員相互の親ほくを図りながら美化運動を推進しようとして仲宗根向上会(与那嶺 雄源会長、会員百七十人)の第十五回菊の展示会が十一

月二十一・二十二の両日、同公民館で開催された。会場には、会員が丹精込めて育て上げた菊七十点のほか仲宗根盆栽クラブ出品の盆栽三十点も展示され、観客を楽ませた。また、この日は草花の即売コーナーもあり、市価より安い品物に人気が集まった。

上間博安村長(大城勝助



故、松本 吉英村長



故、與那嶺 松助先生



故、幸地 新蔵先生

昭和四十三年に設立以来、三十周年を迎えた石川市在住今帰仁郷友会の記念祝賀会が十二月六日、石川市の赤崎レストランで開かれた。祝賀会には会員、来賓多数が出席し、三十年の歩みを振り返るとともに、今帰仁村人の伝統を守り、二十一世紀に向けてさらなる飛躍を誓った。郷友会の小波津敏勝会長は「古里の温かい思い出を胸に会員相互の絆を一層強めていきたい」とあいさつ。その後、会員らが数々の余



▲和気あいあいと30周年記念撮影

興を披露、最後は全員のカチヤシーでにぎやかに節目を祝った。

## 21世紀に向けて 村商工会青年部 設立20周年記念式典

村商工会青年部(比嘉隆部長)の設立二十周年記念式典・祝賀会が十二月三日、村コミュニティセンターで行われ、関係者をはじめ来賓多数が参加した。

同青年部は昭和五十三年に設立されて以来今日まで、精力的な活動を続け、部員も二十五人を数えるほどに大きく発展してきた。式典で比嘉隆青年部長が「自ら切り開いて道を作り、部員一致団結のもと地域活性化に努めていきたい」と決意を述べた。



▲式典であいさつする比嘉隆青年部長

役代誌)は「この設立二十一年の輝かしい歴史と業績を二十一世紀に向けての新たなステップにしていきたい」と部員を激励した。また、これまで歴代部長並びに青年部OBとして同青年部の発展に貢献した功績により嶺井高弘さん(仲宗根)、座間味薫さん(玉城)、大城敏勝さん(勢理客)、高安高治さん(謝名)の四人が功労者表彰された。式典終了後には祝賀会があり、婦人部による余興などで二十周年に花を添えた。



# 北山高校創立50周年 その草創期を顧みる(13)

運天政一 - 「北山」誘致・設立に忘れ得ぬ方々① -

まず、昭和五十年に発刊された今帰仁村史中の「北山高等学校の誘致」(三四七〜八ページ)の項を村の皆さんとおともにさらりてみたい。紙面の都合で抜き書きで要約する。昭和二十二年当時、名護に田井等高校、本部に開洋高校があり、北部近隣町村中、通学可能な高校を持たないのは今帰仁村だけであった。高校誘致は夢の時代であったその年の末頃、当時宜野座高校長であった與那嶺松助が「田井等高校は生徒数が多すぎるので、本部か今帰仁に一校立てても良いと政府は考えている。村を上げて要請するなら誘致可能。急ぐ必要がある。」とわざわざ帰村して語ったのを受け、松本吉英村長は早速村内に呼びかけ、教育界の先輩幸地新蔵を会長として期成会を組織、①本村は通学距離内に高校がない ②敷地 仮校舎は村が提供する、等を見つけて陳情書を提出した。上本部村を学区域に含めること、従って校地は村の西よりに取った方がよいという意

見が纏まりつつあるとき、屋嘉部景栄が二千五百坪を校地として寄付することになって落着いた。ほどなく安里学務課長の現地視察が行われた。米軍がコーラルを採掘して大穴ができ荒れ果てた現場であったが、南には歴史ある北山の山々、北には渺茫として広がる東支那海を眺め……理想的な教育環境が形成できる場であると見抜いた安里課長の「ここに作物はできないから、人を植えよう」の一言ですべては決着した。六月には今帰仁村議会、区長合同協議会で敷地六千三百坪、工事費総額二十六万七千五百円、労務費一切は今帰仁村民負担、で可決された。九月、崎山事務所を仮校舎として借用、開校式をあげた。誘致陳情から約一年、終戦後日浅く諸事困難なときにこれだけのことができたのは、村当局の善処と村民が教育熱に燃えて献身的に一致協力して働いたからである。最大の問題は学区域と敷地をどうするかであった。與那

嶺松助先生が要請を急がせた裏に本部にも誘致の気配があり、学区域に上本部村を含める方策が進められたが、東の方への配慮の問題があり、また敷地候補地も北部製糖のあるところから話題はスタートし、今帰仁中のあるところを経て越地、平敷に連なる一帯に移り、現在地に定着するまで短期間にかなり曲折があり、幸地期成会長、松本村長の世論集約のご苦労は並々ならぬものがあつたようである。

松本吉英村長は農林学校卒業後、兼次校の代用教員になった。屋嘉部さんは小学校時代教えを受けたが、その情熱に傾倒されたようで、後に片や青年将校のような行動派の村長、片や新進気鋭の若手村議の間柄になつても気持ちはずらなかつた。土地を提供するとともに設立実行委員長として学校建設にまで関わっていく。現地視察に來られた安里延先生を囲む懇親の夕べの裏方を務められた與(奈江)さんの思い出(安里先生は並みはずれて大きいお人)など往時を彷彿させるが、当時屋嘉部郎は建設現場の事務所兼関係者の協議場所になっていたようである。古い話なので補足すると、幸地新蔵先生は勢理客のご出身で、幸地司行(六期)元県参事官)の御尊父、沖繩師範卒後教育界へ、県視学、国民学校長歴任、戦後は村農協長として自適のところ、沖縄群島政府総務部長に白羽の矢が立てられ、立法院議員在任中になくなられた。與那嶺松助先生は渡喜仁のご出身で與那嶺吉正(九期村議)の叔父上、広島高師・文理大卒、戦中は仲宗根政善先生とともに師範学校教授、戦後首里高校長のうち琉大開学とともに教授、後に学長になられた人。ともに本村が生んだ偉大なる教育者政治家学者である。同窓生は敬称を略します。



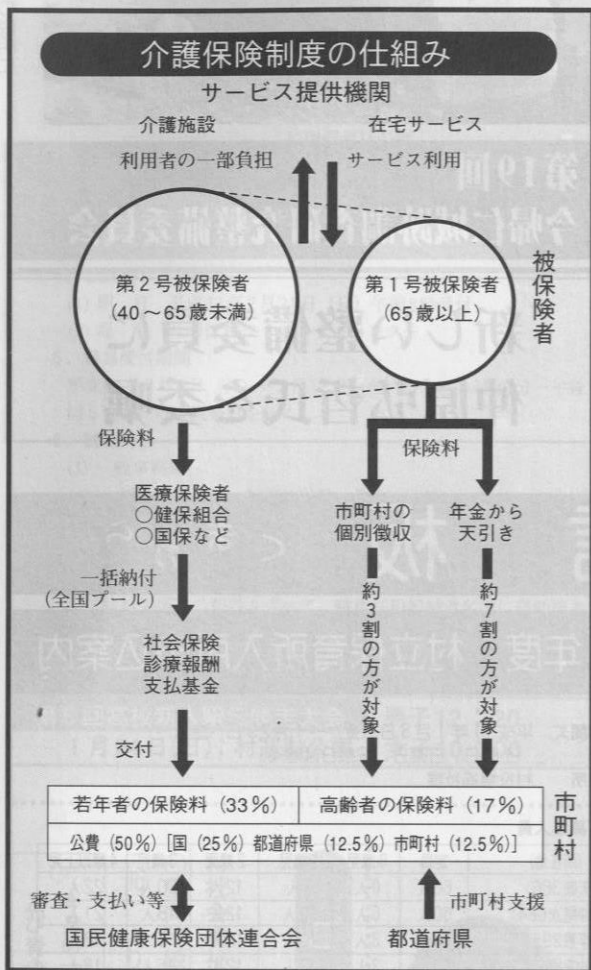
屋嘉部 景栄氏



# 介護保険制度のしくみ

## 高齢化社会をみんなで支える

2000年4月スタート



**Q** 介護保険制度ってどんな制度なの？

**A** みなさんが病気になったときお医者さんにかかるように、保険料を出しあって介護が必要となったときサービスが受けられる制度です。

**Q** どんなサービスが受けられるの？

**A** 主に次のようなサービスが受けられます。

### 訪問介護

家庭を訪問して入浴、排泄、食事などの介護や日常生活のお世話をします。

### 日帰り介護

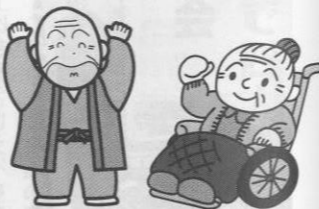
施設で食事や入浴などのサービスを行います。

### 短期入所

特別養護老人ホームや病院などに短期間入所してもらい、医療や介護サービスを行います。

### 福祉用具の貸与

介護に必要な用具の貸出をします。



### 住宅改善

手すりをつけたり部屋のさかいの段差をなくす工事をします。

### 施設サービス

自宅で生活ができないときは特別養護老人ホームや長期間の療養に適した病院などでサービスが受けられます。

お問い合わせ 今帰仁村役場福祉課  
TEL 56-2101 内線48

## 納税表彰式

五カ字で百パーセント納付

「むらづくりは、まずあなたの納税から」のテーマで平成十年度納税表彰式が十一月二十五日、村中央公民館で開かれた。

表彰式は、村内の各区長をはじめ関係者多数が出席して行われ、村県民税、固定資産税、軽自動車税の三税の合計納付率が九十五%以上の字が表彰された。

今年、百%納付が与那嶺、呉我山、渡喜仁、上運天、運天の五カ字。九十五%以上は今泊、兼次、諸志、仲尾次、崎山、越地、王城、古宇利の八カ字が表彰された。



▲大城助役から賞状と記念品が贈られた

## 村・県民税申告日程

(国民健康保険にも適用)

字名	月日	曜日	時間
今泊	1月18日	月	今泊～運天
兼次	1月20日	水	9:00～15:00
諸志	1月20日	水	※納税であな たがつくる豊 かな未来 ※納めて築こ うよりよい生 活
与那嶺	1月22日	金	
仲尾次	1月22日	金	10:00～15:00
崎山	1月25日	月	
平敷	1月25日	月	
越地	1月27日	水	
謝名	1月27日	水	
仲宗根	1月29日	金	
玉城	2月1日	月	
呉我山	2月1日	月	
湧川	2月3日	水	
天底	2月5日	金	
勢理客	2月8日	月	
渡喜仁	2月8日	月	
上運天	2月10日	水	
運天	2月10日	水	
古宇利	2月12日	金	

※場所は各字公民館  
上記日程に注意のうえ、申告を忘れないようにお願いします。



## 村・県民税の申告をしましょう!

### 納税で支えるみんなの今帰仁村

今年も村民税・県民税の申告の時期になりました。

申告書は、三月十五日までに村に提出するようになっています。別表のとおり各字公民館で申告相談、指導、受付を行います。みなさま方のご協力をお願いいたします。

所得の申告をしますと…

- ① 所得証明、課税証明等の発行ができます。
- ② 健康保険税の減免や国民年金の申請免除審査を受けることができます。
- ③ 児童手当、児童扶養手当の申請ができます。
- ④ 保育所の入所申請、村営住宅の入所申請等ができます。

平成十一年一月一日現在今帰仁村に住所があり、次の①から⑧までのいずれかに該当する人。

- ① 営業、農業、その他事業を営んでいる人。
- ② 不動産収入(軍用地料、その他地代、家賃等)利子、配当金などの所得のあった人。
- ③ 給与所得者で勤務先で給与から村民税、県民税が差引かれぬ人。
- ④ 給与所得者で①か②の所得のあった人。
- ⑤ 給与所得者で、平成十年中に退職した人。
- ⑥ 給与所得者で、雑損控除、または、医療費控除などを受けようとする人。

申請書を提出しなければならぬ人

- ⑦ 給与所得者で、年末調整後に扶養親族等に異動のあった人。
- ⑧ 大工、左官、塗装工、土木工、建築手伝などの日雇労働者で、給与支払者から給与支払報告書の提出がされていない人。

### 所得税の申告について

平成十年分所得税の確定申告は、平成十一年二月十五日から始まり、申告期限は平成十一年三月十五日までとなります。税務署は大変混雑しますので、確定申告はできるだけ早めにお済ませ下さい。

- 申告にもついでなもの
- ① 印鑑
  - ② 給与所得者は、源泉徴収票(ない人は、給与支払証明書)。
  - ③ 営業、農業、その他事業所得の収支明細書。
  - ④ 不動産収入(軍用地代、家賃等)の収支明細書。
  - ⑤ 利子、配当所得などの明細書。
  - ⑥ 平成十年中に支払った生命保険料、国民健康保険税、国民年金保険料、農協共済、医療費等の領収証。
  - ⑦ 雑損控除のある人は消防署の証明書。
  - ⑧ 勤労学生の場合は、在学証明書。

### 今帰仁村職員採用候補者試験募集公告

1. 職種 (イ) 一般事務職 (ロ) 保母・幼稚園職
  2. 受験資格
    - (1) 平成10年4月1日から本村に住所を有するもので、引き続き居住している者、若しくは本村に本籍を有する者。
    - (2) 昭和45年3月1日以降に生まれた者
    - (3) 一般事務職・・・学校教育法による高等学校以上を卒業した者及び平成11年3月卒業する者を含む
    - (4) 保母・幼稚園職・・・学校教育法による短期大学等を卒業した者で、免許所持者、あるいは平成11年3月までに取得見込の者
  3. 提出書類
    - (1) 採用試験申込書 1通
    - (2) 自筆履歴書(横書写真貼付のこと) 1通
    - (3) 免許証の写し(保母・幼稚園職のみ)
  4. 試験期日・場所
    - (1) 期日 平成11年2月21日(日) 午前8時受付
    - (2) 場所 今帰仁村コミュニティセンター
  5. 募集受付期間
 平成11年2月1日(月)～2月12日(金)の午前8時30分～午後5時。但し、土、日、祝祭日を除く
  6. 試験科目
    - (1) 一般事務職
      - 一般教養試験、一般適性試験、作文、面接
    - (2) 保母・幼稚園職
      - 保母専門試験、一般適性試験、作文、面接
  7. 結果通知
 試験結果調査書の報告を受けて、職員採用候補者名簿に登録後本人に通知する。(合否に関係なく全員に通知する。)
- ※問い合わせ 今帰仁村役場総務課 ☎0980-56-2101

**第6回高校新人駅伝競走大会** 男子12:20 スタート  
1月24日(日): 村運動公園 女子10:00

**村育英会**  
**育英資金をお貸しします**  
お申込みは3月1日より

今帰仁村育英会(上間博安 会長)では次のとおり、高校生、専門学校生、大学生を対象に育英資金借入れ希望の方を募っています。

●貸付金額(月額)  
高校生・・・一万円以内  
県内大学生・専門学校生・・・二万円以内  
県外大学生・・・二万五千円  
貸付対象

●申請期間  
三月一日～三月三十一日。  
☆手続きの詳しい方法は学校教育課育英係までご連絡をお願いします。電話番号は五六一二六四五です。  
五六一二六四七

**地域振興券交付事業**

この事業は村の地域経済の活性化並びに地域振興を目的として若い親の層や所得の低い高齢層などを対象に二万円の商品券を交付するものです。

要件 ①15才以下の児童の属する世帯の世帯主  
②障害年金等、児童扶養手当、特別児童扶養手当、特別障害者手当等受給者  
③65才以上の常時介護(ねたきり)を必要とする者(税要件)  
④65才以上の市町村民税の非課税者(税要件)

※基準日 平成11年1月1日  
問い合わせ ①企画財政課 ②～④ 福祉課 56-2101



宮城弘樹文化財専門員の説明に聞き入る整備委員ら

## 第19回 今帰仁城跡調査研究整備委員会

### 新しい整備委員に 仲原弘哲氏を委嘱

今帰仁城跡の環境整備及び調査研究などの事業を適正に実施する目的で、第十九回今帰仁城跡調査研究整備委員会(村教育委員会主催)が十一月十六日、ロイヤルビュートルで開かれ、整備委員ら十五人が出席した。

主催者を代表して大城勝助役が「城跡整備も年次毎に着々と進められている。今後さらに委員の皆様のご指導により事業の推進に努めていきたい」とあいさつ。

続いて、坪井清足委員長が「第十九回という大変長い時間をかけて調査研究整備を進めてきたが、山積している問題を解決していくためには皆様の支援と指導が必要です」と述べ、協力を求めた。

その後、事業の概要説明が行われ、平成十一年度以降の整備計画について論議された。また、同整備委員としてご尽力いただいた故村上仁賢氏の後任に村歴史文化センター館長の仲原弘哲氏を委嘱した。

## あまから 伝言板 くまから

**長寿沖縄一の 嘉陽マツさんが 死去**

長寿沖縄一の嘉陽マツさん(呉我山出身)が十二月十三日、療養先の特別養護老人ホーム乙羽園で死去された。百十二歳。

マツさんが生まれたのは一八八六(明治十五年)で、日清戦争(一八九四年)よりも前のこと。そしてこれまでも二年連続県長寿一位、全国でも二位と長寿記録を更新

し長寿村今帰仁を支えてきた。ここに改めて、故人の温容を偲びつつ、ご冥福を祈念申し上げます。



▲ありし日の嘉陽マツさん

## 平成11年度 公立保育所入所申込案内

☆申請書受付期間 平成11年1月8日(金)～1月29日(金) (土曜日、日曜日、祝祭日は除く)

☆受付場所 村役場福祉課

☆保育所名及び募集人員

保育所名(所在地)	定員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳以上児
今帰仁保育所(天底386)	60人	0人	6人	12人	20人	22人
仲尾次保育所(仲尾次684)	60人	0人	12人	12人	15人	21人
中央保育所(平敷295)	60人	3人	12人	12人	15人	18人
仲宗根保育所(仲宗根440-1)	60人	3人	12人	12人	15人	18人

★0歳児の入所については原則として6カ月を経過した乳児です。  
★障害児保育を希望する方は、村役場福祉課保育担当までご連絡下さい。

☆入所に必要な書類

- 1 保育所入所申込み書(児童1人につき1枚)
- 2 児童の健康診断書
- 3 住民票謄本(児童1人につき1通)
- 4 雇用証明書(職場から、自営業・農業などの方は民生委員からの証明)
- 5 平成10年分源泉徴収票、所得税確定申告書の写し(給与所得者、自営業者)
- 6 課税証明書(平成10年度の市町村民税と固定資産税額がわかるもの。)

※村税務課で保育所入所申込み用と申請して下さい。  
※平成10年1月2日以降今帰仁村に転入した方は、前住所地からの証明。  
7 その他(個々の必要におおしてお願いすることがあります。)

◎申請書は、村役場福祉課の窓口、各保育所でもらってください。  
◎保育所に入所できる基準等詳しいことについては、村役場福祉課保育担当にお問い合わせ下さい。

☎56-2101 内線(48番)

## 公民館活動功労で四人を表彰 県公民館研究大会

十一月二十七日、石垣市民会館で行われた第二十八回沖縄県公民館研究大会において区長の渡慶次道正さん(呉我山)、与那栄康さん(天底)と書記会計の屋嘉部由美子さん(仲宗根)、照屋正子さん

(渡喜仁)の四人が功労者表彰された。

これは、公民館の職員として公民館活動及び整備充実に貢献、社会教育の発展に努力した功績によるもの。

返として五万円  
二)より母、マツ様の香典返しとして十万円  
※ご芳志ありがとうございました。

与那栄康さん 渡慶次道正さん 照屋正子さん 屋嘉部由美子さん

## 「一」寄付

村社会福祉協議会へ  
○座間味敏男さん(運天一二三四)より母、千代様の香典  
今月の「朝読み・夕読み」作文・標語・ポスターコンクール及び青少年の主張大会は都合により休みます。

村民カレンダー

1月/睦月

1	金	○元旦
2	土	○新春ロードレース大会 (村運動公園)
3	日	
4	月	○仕事始め ○成人式 (14:00～ コミセン) ○新年の集い (16:00～ コミセン)
5	火	○区長会 (14:00～ 2階会議室) ○デイサービス (土日、祝祭日を除く毎日) (9:00～17:00 コミセン) ○心身障害児通園事業 (土日、祝祭日除く毎日) (9:00～17:00 コミセン)
6	水	○心配ごと相談 (13:30～16:30 コミセン) ○リハビリ教室 (13:30～16:30 コミセン)
7	木	
8	金	
9	土	○おもちゃ図書館 (9:00～12:00 コミセン)
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	○心配ごと相談 (13:30～16:30 コミセン) ○リハビリ教室 (13:30～16:30 コミセン)
14	木	○歯科相談
15	金	○成人の日
16	土	○おもちゃ図書館 (9:00～12:00 コミセン) ○新春バドミントン大会 (村民体育館) ○牛セリ (セリ市場)
17	日	○子ども会まつり (コミセン)
18	月	○DPT予防接種
19	火	
20	水	○区長会 (14:00～ 2階会議室) ○心配ごと相談 (13:30～16:30 コミセン) ○リハビリ教室 (13:30～16:30 コミセン) ○無料法律及び行政相談 (10:00～16:00 コミセン)

21	木	
22	金	○新春もちつき大会 (13:00～ 中央公民館)
23	土	○おもちゃ図書館 (9:00～12:00 コミセン)
24	日	○県高校新人駅伝大会 (村運動公園)
25	月	
26	火	
27	水	○心配ごと相談 (13:30～16:30 コミセン) ○リハビリ教室 (13:30～16:30 コミセン) ○県実業団対抗駅伝大会 (名護市)
28	木	○デイケア
29	金	
30	土	○おもちゃ図書館 (9:00～12:00 コミセン) ○沖縄一周駅伝大会 (那覇市)
31	日	○沖縄一周駅伝大会 ○今帰仁郷友会総会・新年会

2月/如月

1	月	
2	火	○1才半・3才児健診
3	水	○心配ごと相談 (13:30～16:30 コミセン) ○リハビリ教室 (13:30～16:30 コミセン)
4	木	
5	金	○区長会 (14:00～ 2階会議室)
6	土	○おもちゃ図書館 (9:00～12:00 コミセン) ○九州高校選抜ホッケー大会 (村運動公園)
7	日	○九州高校選抜ホッケー大会
8	月	○安産教室(1)

編集後記

■村民の皆様、あけましておめでとございます。輝かしい平成十一年の新春をご家族お揃いで健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

■さて、一九九九年の一月号を飾る表紙のウサギは、私の自宅の庭で写したのですが、なんせ言葉の通じる相手ではないのでなかなかハイ・ポーズとまではいきません。

■その日は十二月にしては雲一つない絶好の天気、もうこの日を逃してはチャンスはないだろうと思いきや、子どもたちを言葉巧みに「ミハマで映画、ジャスコで買い物」などとおだてて、四方八方に跳びはねるウサギを悪戦苦闘の末、撮影。どうですか、この仲むつまじい仕草は・・・!